

放射線治療科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

平成 27・28 年度日本放射線腫瘍学会研究課題

「oligometastases 状態の転移性肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療の全国遡及的調査研究」

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 井上 哲也 （放射線治療科・助教）

【研究の目的】

少数個の転移性肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療の全国遡及的調査研究を行い、予後調査を行なう。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2004 年 1 月から 2015 年 6 月までに少数個の転移性肺腫瘍に対して体幹部定位放射線治療を施行した症例。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

年齢、性別、原発制御時の臨床・病理病期、原発癌の種類、原発巣の制御状態、原発巣の制御方法、原発巣の病理組織型、Performance status、線質、エネルギー、照射技法、線量計算アルゴリズム、1 回線量、総線量、分割回数、処方様式、中心点線量、定位照射開始日、定位照射終了日、総治療期間、Disease free interval (DFI) 開始日、DFI 終了日、DFI 期間、腫瘍径、定位照射前化学療法の有無、同時併用化学療法の有無、定位照射後化学療法の有無、定位照射前までに局所治療した転移個数、定位照射時の肺外転移巣の有無、治療肺部位、全生存期間、転帰 1（生/死=0/1）、転帰 1 年月日（最終観察年月日）、最終状態、原病死の場合呼吸不全死か否か、局所制御期間、転帰 2（制御/再発=0/1）、転帰 2 年月日、局所以外の無再発期間、無再発期間、無再発生存期間、転帰 3（局所以外の再発あり/なし=0/1）、転帰 3 年月日、晩期有害事（RTOG/EORTC のスコアによる Grade、部位（肺、皮膚、その他）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線治療科 担当医師 井上 哲也

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876